



## 2病棟

スマイル  
フラワー展

～2021秋の作品～



季節感あふれるホスピタルアート製作を行っている、2病棟スマイルフラワー展。今回は松ぼっくりやドングリ、葉っぱなど、秋の自然の恵みを使って、クリスマスに向けてのツリー作りを行いました。この自然の造形物は、実に子どもたちと行う製作材料にピッタリ! です。

子どもたちは、♪ジングルベルジングルベル鈴が鳴る…とクリスマスソングを口ずさみながら、「うーん、ドングリの帽子と枝を使って雪だるまにしてみようかな?」とイメージを膨らませ、思い思いにツリーの装飾を楽しんでいました。



また友達の装飾の仕方を見ては、「すごい。僕にはそんな発想

できなかつたよ。上手だね」などと友達の良いところを発見して、褒め称え合える関係性の良さも見られました。

完成したツリーはどれも愛らしく、温かみのある世界に一つだけのエコなツリーとなりました。売店近くの渡り廊下エリアの出窓のところに展示してあります。ぜひご覧ください。2病棟の子どもたち、世界中の子どもたちにとって、一年で一番待ち遠しいクリスマスを幸せな気持ちで迎えてもらえると嬉しいです。

(保育士 伊藤 真衣)



### やまばとギャラリー 情報コーナー information

今月の展示作品は、「リース」です。つるを巻いたリースにどんぐり、まつぼっくり、ポンポン、毛糸、ビーズ、リボンなどを使って飾りつけをしています。どの作品も患者さんの個性が溢れていてとても素敵です。色とりどりのリースでクリスマス気分を存分に味わうことができますよ。ぜひ、やまばとギャラリーをご覧ください!

(児童指導員 森 日奈子)



### 通所支援事業の ひとコマ

COVID-19に振り回された2021年ももうすぐ終わりです。いつの間にか冬になっていましたが、今回は通所支援の秋の療育をご紹介します。

秋と言えば「もみじ狩り」。今年はきれいに色づいた葉っぱや木の実、枝、お花など宝探しをしながら、院内を散歩してみました。拾い集めた「お宝」は、カードに貼り付けて「ネイチャービンゴ」にしたり、丸くり抜いた台紙にはめ込んでスタンドグラス風にして飾ったりしました。

秋と言えば「くだもの狩り」。10月になると病院のあちこちにドラえもんの看板が立ちますが、実は近くにある

「津観光みかん園」の案内看板なんですよ。お散歩のときに少し足をのばして、みんなでたわわに実ったミカンを見ってきました。



秋と言えば「読書の秋」。10月11日は「かにむかし」(さるかに合戦…柿の実がおいしいそう)や「はらぺこあおむし」、「だるまさんと」など、食べ物が出てくるお話をいろいろ読みました(まさに食欲の秋!)

今はクリスマスにむけて、リースやお星さまなどの製作を利用者さんと一緒に進めています。外は寒いですが、心温まる時間を過ごせたらいいなあと思います。

(療育指導室長 村松 順子)

